

## News Release

2018年11月2日

### 北海道地震で特に被害が多かった (厚真町、安平町、むかわ町)へ義援金として合計50万円を寄付致しました

弊社は、東日本大震災や熊本地震義援金への支援を継続して行っており、8月には日本赤十字社へ平成30年7月豪雨災害義援金50万円を寄付させて頂きました。

平成30年9月6日に発生した北海道胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震により、北海道に大きな被害が出ました。

この災害で被災された方々を支援するため、特に被害が大きかった以下の地区へ

- ①北海道厚真町 厚真町総務課財政グループへ【平成30年北海道胆振東部地震義援金として20万円】
- ②北海道安平町 安平町役場総務課へ【平成30年北海道胆振東部地震への義援金として15万】
- ③北海道むかわ町 むかわ町総務企画課財務グループへ【災害義援金として15万】

合計50万円を10月31日に寄付させて頂きましたのでご報告いたします

義援金は、北海道胆振東部地震で被災された町民の生活支援や再建のために、被災の程度に応じて、直接被災された方に届けられます。

#### 北海道地震被害状況

北海道で観測史上初となる震度7を記録した北海道胆振東部地震。

北海道庁によると2018年9月14日現在、死亡者数は41人に上りました。

最も多かったのは震度7を観測した厚真町で、大規模な土砂崩れなどにより36人が亡くなりました。

重傷や軽傷を含め、道内の負傷者は680人を超えました。

揺れによる人的被害や建物の損害に加え、北海道の全域で停電（ブラックアウト）が発生。

停電戸数は約295万戸に達しました。

日本は地震大国であり、同じような被害がいつどこで起こってもおかしくない。こうした現実を、北海道地震は日本の全ての企業や組織と人々に改めて突き付け、我々も防災について考える機会になりました。

#### 今後の活動と弊社の【防災理念】について

今年に入り、地震や豪雨、台風など様々な被害が日本各地で発生しております。

今回の北海道地震では、電力の復旧には1週間以上かかるなど復旧にも多くの時間がかかりました。

弊社では以下の防災理念を掲げて、全社で共有を行っております

##### 【防災理念】

《人命尊重と社会貢献》

第1に、人命の保護を最優先とする

第2に、資産を保護し、業務の早期復旧を図る

第3に、余力がある場合には地域社会の協力にあたる

国内で災害が起きた際は、人命やインフラなど被害状況を早急に確認し、弊社として出来る必要な支援を行い、社会に貢献出来る活動を今後も継続して行っていきます。

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社アサヒディード 社長室 広報担当  
〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6堺筋本町センタービル11F  
TEL : 06-6261-1530 FAX : 06-6261-3312